



2025年 9月 1日(月)

14:00 - 16:00

無料

会場：ライフサイエンスハブウエスト

大阪府中央区備後町4-1-3 御堂筋三井ビルディング4F

<https://www.link-j.org/access/hub-west.html>**ハイブリッド：オンラインはzoomウェビナー使用**

製薬業界を含むライフサイエンス分野では、グローバルな場でのオープンイノベーションの成功がビジネス拡大の重要な要素となっています。そういった状況を考慮し、大阪府ではライフサイエンス海外ビジネス展開等支援事業において、海外企業との商談会を開催しています。

本セミナーはその事業の関連イベントとして、海外展開をめざす会社支援を目的に開催するセミナーです。今後の海外展開を含む皆様のビジネスに役立てていただくために、是非、本セミナーをご視聴ください。

第1部

国境も組織も越えて向き合う

コミュニケーションギャップとそこから生まれるイノベーション

講師：鈴木 忍 氏

京都大学成長戦略本部統括事業部イノベーション領域

上席イノベーションプロデューサー

京都大学「医学領域」産学連携推進機構 特定教授



第2部

スタートアップの海外展開・連携に向けたヒント

講師：高橋 俊一 氏一般社団法人 ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン
事務局長

※ 本セミナーは「**日欧バイオテック&ファーマパートナーリングカンファレンス2025**」の
関連企画です。カンファレンスは[ここでチェック](#) ▶▶ [大阪 欧州 カンファレンス 2025](#) [検索](#)

お問合せ

NPO法人 近畿バイオインダストリー振興会議（大阪府事業受託機関）

E-mail : shoudankai2025@kinkibio.com

TEL : 06-4963-2107

担当：国松・飯田・大嶋



お申込みはこちら

第1部 国境も組織も越えて向き合うコミュニケーションギャップとそこから生まれるイノベーション

事業の海外展開では、言語、文化、時差、法制度といった様々な壁がコミュニケーションギャップを生みますが、組織の違いから生まれるギャップも決して小さくありません。こうしたギャップが大きいほど乗り越えるのは容易ではありませんが、その先の協働でこそ革新的なイノベーションが生まれます。自身の経験を交え、その本質と向き合い方を考えます。

第2部 スタートアップの海外展開・連携に向けたヒント

本講演では、ライフサイエンス分野における海外展開を目指す企業に向けて、海外エコシステムの特徴や、渡航支援・アクセラレーター・コンベンション参加などの支援プログラムの活用例を、LINK-Jの活動やUNIKORNプログラムの事例を交えて紹介します。加えて、海外製薬企業との共同研究における経験と課題について共有します。

プログラム

14:00 – 14:05	開会挨拶
14:05 – 14:55	第1部 ご講演・質疑応答
14:55 – 15:45	第2部 ご講演・質疑応答
15:45 – 15:55	大阪府からのお知らせ
15:55 – 16:00	閉会挨拶

対象

海外展開に関心のあるライフサイエンス関連企業・団体等

申込み

<https://kinkibio.com/informations/4649>
オンライン視聴お申込みの方には、
開催約1週間前になりましたら、
アクセス方法を連絡いたします（zoom）



定員

会場 50名
オンライン 500名

申込締切

8月29日（金）

参加費

無料

主催

大阪府

参考

日欧バイオテック&ファーマ パートナリングカンファレンス 2025

欧州各国のライフサイエンス関連企業との商談会！
約20か国から多くの企業が参加予定です。是非、この機会をお見逃しなく！

大阪会場：2025年10月6日（ホテル阪急インターナショナル）
オンライン：2025年9月24日－26日（b2match）

詳細情報：<https://www.b2match.com/e/bio-pharma-osaka-2025>

主な対象分野：創薬・創薬支援（AI・ソフトウェア含む）、再生医療（細胞治療、遺伝子治療含む）、デジタルセラピューティクス（予防、診断、治療に用いられるデジタル技術、医薬品とデジタル機器のコンビネーションなど）



参加無料